

新型コロナウイルス感染症への対応について（ガイドライン）

＜選手のみなさんへ＞

1. マスクを持参すること（マスクには氏名を記入）
 - ・スポーツを行っている時以外は、極力マスクを着用してください。
ただし、暑くて息苦しい時などは、熱中症の危険があるので外しても構いません。
2. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行ってください。
 - ・特にトイレの後には、石鹸で手洗いを行ってください。
 - ・トイレでは蓋を閉めてから流してください。
 - ・トイレ等から控え場所に帰ってきたら、アルコール消毒をしてください。
3. 他の選手との距離（できれば2 m以上）を取るよう心がけてください。
 - ・控え場所においては、隣同士あまり近づき過ぎないように注意してください。
 - ・大きな声で会話をしたり、応援したりしないこと。
4. 次の項目に当てはまる事項が一つでもある場合には、大会への参加はできません。
 - ①平熱を超える発熱がある場合。（37.5度以上はいかなる場合でも不可）
 - ②せき・のどの痛みなどの風邪の症状がある場合。
 - ③強いだるさ、息苦しさがある場合。
 - ④臭覚や味覚に違和感や異常がみられる場合。
 - ⑤新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合。
 - ⑥同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ⑦過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合。
6. ゴミは各自持ち帰ること
 - ・自分の出したごみは各自責任をもって持ち帰ってください。
 - ・他者のゴミや落とし物等、自分のもの以外に極力触らないこと。
7. 忘れ物について
 - ・今大会での忘れ物は、感染拡大防止の観点から、大会終了後1週間以内に廃棄処分されます。
8. その他重要事項
 - ・多くの方が触れるもの等には、できるだけ触らないようにしてください。
 - ・特に、床には直接手で触れないようにしてください。やむを得ず触れてしまった場合には、アルコール消毒等を行ってください。競技用具、タオル等の貸し借りは絶対に行わないでください。
 - ・口や鼻、目などの粘膜には、やたらと触らないようにすることも感染予防には大変重要です。
 - ・控え場所では、窓を開け常に換気を心がけてください。
 - ・関係諸機関より、入館者・接触者の情報提供があった場合、それに応じることがあります。

たいかいさんかどういしょ
大会参加同意書

かきじょうこうじゅうぶんりかいなとくとうえみやぎけんしょうがいしゃたいかいさんかどうい
下記条項を十分に理解し納得した上で、宮城県障害者スポーツ大会への参加に同意します。

※それぞれの項目を理解し同意されたら□に✓を記入してください。

- しんがたころなういすかんせんしょうかんせんきけんせいじゅうぶんりかい
「新型コロナウイルス感染症」感染への危険性を十分に理解している。
- へいねつこえるほつねつせきのどいたみとうしょうじょうみかくきゅうかくいじょういわかん
平熱を超える発熱、咳や喉の痛み等の症状、また味覚や嗅覚の異常や違和感がわずかでもある
ばあいしゅつじょうらいじょう
場合には出場（来場）しない。
- かいじょうたいざいじかんひつようさいしゅうげんしゅつじょうきょうぎしゅうりようごただちきたく
会場での滞在時間は必要最小限にとどめ、出場競技終了後は直ちに帰宅する。
- こういしつおよびせんしゅしょうじゅうじょうみっしゅうさけるひつようじいがいりょう
更衣室及び選手招集所は、密集を避けるために必要時以外は利用しない。
- せんしゅひかえじょうみっしゅうさけひろくしゅうたいき
選手控え所については、密集を避け広く使用し待機する。
- おおきなこえかいわおうえんとう
大きな声での会話や応援等はしない。
- かんらんせきりょうひつようさいしゅうげんかんせんおうえんしゅうりようごすみやかかんらんせきたいしゅつちやくせき
観覧席の利用は必要最小限とし、観戦・応援終了後は速やかに観覧席から退出する。着席する
ばあいせきじょうあけて
場合は、2席以上空けて着席する。
- ごみすべてもちかえるてあらいてゆびしょうどくますくちやくようなどかいじょうしょうじょうるーるじゅんしゅ
ゴミは全て持ち帰ること。また、手洗い・手指消毒、マスク着用等、会場使用上のルールを遵守
する。
- たいじょうごしゅうかんないしんがたころなういすかんせんしょうはっしょうばあいしゅさいしゃたいしゅすみやかろうこう
退場後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対し速やかに濃厚
せつしよくしゃうむとうほうこく
接触者の有無等について報告する。

みやぎけんしょうがいしゃすぼーつたいかいたいかいかいちょうどの
宮城県障害者スポーツ大会大会会長殿

ねんがつにち
2021年 月 日

だんたいめいしょう
団体名称

だいひょうしゃしめい
代表者氏名

じゅうしょ
住所

でんわばんごう
電話番号

ごきにゅうこじんじょうほうかんせんはっせいばあいいがいしょう
※ご記入いただいた個人情報については、感染が発生した場合以外使用することはありません。

※学校・施設等団体で出場する場合は、代表者が記入して下さい。

宮城県障害者ボッチャ大会 出場申込票

① 所属			担当者									
フリガナ ② 氏名			③性別 男・女	④ 生年月日 年齢	年 月 日 歳							
⑤ 現住所	〒			TEL								
				FAX								
⑥ 身体障害者 手帳	交付 手帳	都 道 府 第 号 県 市 (区) 第 種 級		障害名(手帳記載のとおり全文)								
	障害の原因となっている傷病名等(脳性麻痺、脳出血、二分脊椎など具体的に)											
	視覚に障害のある方は必ず記入。 矯正できないときは「不可」に○		裸眼視力	右		左	不可					
		矯正後視力	右		左							
⑦ 障害の分類	<input type="radio"/>	1 肢体										
⑧ 重複障害	<input type="checkbox"/>	1 肢体	<input type="checkbox"/>	2 視覚	<input type="checkbox"/>	3 聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく機能	<input type="checkbox"/>	4 内部	<input type="checkbox"/>	5 知的	<input type="checkbox"/>	6 精神
	<input type="checkbox"/>	7 その他()										

出場競技		障害区分	
✓ ボッチャ (肢体不自由)	1 多肢切断・両上下肢で立位		
	2 第6頸髄まで残存		3 第7頸髄まで残存
	4 第8頸髄まで残存		5 多肢切断
	6 四肢麻痺で車いす常用		7 けて移動
	8 片下肢で車いす常用, または使用		9 その他走可能
	10 電動車いす用		
	※【別表_1 宮城県障害者スポーツ大会ボッチャ競技障害区分表】を参照し, 該当する区分にチェックを入れる。		
	競技スタイル		
	立位 障害区分 1・9 ※ 立位で競技するもの。(日常的車いすを使用している者でも, 投球時に立っているかどうかで判断する。)		
	座位 ※ 車いす座位, いす座位で投球する者。		
ランプ(投球補助具)の使用		ランプの借用を希望	

⑭ 特記事項	下記の項目の該当する番号等に○印を付け、必要事項を記入すること。	
	1 特になし	
	3 聴覚、音声・言語等に障害のある方で (手話通訳 ・ 要約筆記) を希望する。	
	4 競技中に (車いす ・ 椅子) を使用する。	
	5 障害区分2～8及び10の者で、競技アシスタントの入場を希望する。(競技アシスタント氏名)	
	6 コーチの入場を希望する。(コーチ氏名)	

【記入上の注意事項】

- 年齢は、令和3年4月1日現在で記入。
- 出場競技を1つ選択し、□に✓点を記入。出場する障害区分を選択し□に✓点を記すこと。
- 障害区分により出場できる種目に制限があるので注意する事。
- 障害区分番号は、各競技大会実施要項で確認すること。
- 仙台市在住の者は出場できない。
但し、学校へ通学又は施設へ入所(通所)する者は、その所在地の市町村から出場することができる。